

茅ヶ崎市記者発表資料  
 2026年4月28日  
 経営総務部職員課 課長 鈴木 章浩  
 電話0467(82)1111 内線2569

## 「ちがさきカジュアル」の実施について ～信頼される日常は、装いからはじまる～

本市では、働き方や社会の価値観の多様化を踏まえ、職員の働きやすい職場環境の実現に向けて、令和8年4月1日から「ちがさきカジュアル」を実施しました。

ちがさきカジュアルとは、働きやすさと清潔感、きちんと感を兼ね備えた茅ヶ崎市独自の新たな取り組みです。従来のフォーマルな服装からオフィスカジュアルなスタイルまで自律的に着用することを可能とし、「公務員らしさ」「自分らしさ」「茅ヶ崎市らしさ」を取り入れた装いで、自分も相手も心地よい関係性を築くことを目標としています。

### ■ ちがさきカジュアル導入の経緯

近年、働き方の多様化に伴い服装の自由度を高める取組が広がる中、本市でも魅力ある職場づくりおよび働きやすい職場環境の実現に向けて、職員の服装のあり方について検討を求める声が上がりました。

そこで、有志職員が集まり、職員が自分らしく生き生きと働くことができる新しい服装基準、またそれを示すガイドラインを作成しました。

### ■ 検討の経過

検討にあたっては、職員アンケートを実施し、現状や課題の把握を行うとともに、庁内から公募した部局や性別が異なる20代から60代の職員12名によるプロジェクトチームを立ち上げました。

プロジェクトチームでは、全3回のミーティングを開催するなど、多様な視点から意見交換を行いながら検討を進めてきました。

検討においては、服装の自由度を高めることと、市民や来庁者に与える印象とのバランスをどのように取るかを重要な視点とし、議論を重ねてきました。



## ■ ちがさきカジュアルの基準

ちがさきカジュアルでは、服装のアイテムを細かく規定するのではなく、基本的な考え方を示し、職員一人一人が業務内容やTPOに応じて、適切な服装を自律的に判断することとしています。

- ・清潔感があり、信頼感のある服装であること
- ・時・場所・場合（TPO）に合ったものであること
- ・きちんとした印象を与え、相手に不快な思いをさせないものであること
- ・派手、華美過ぎず、過度な露出は避けたものであること

## ■ ちがさきカジュアルのロゴデザイン



職員が親しみを持てるよう、ちがさき（Chigasaki）カジュアル（Casual）の頭文字から「CC」の略でデザインしています。また、烏帽子岩や波をイメージしたイラストも取り入れました。

## ■ ちがさきカジュアルおよびガイドライン運用開始日

令和8年4月1日

## ■ 今後の展開

市ホームページ、庁舎内でのポスター掲示等により市民への周知を図ります。

本取組を通じて、職員がより働きやすく、生き生きと働くことができる職場環境の実現を目指すとともに、市民サービスの向上につなげてまいります。

## ■ 市ホームページ

「ちがさきカジュアル（オフィスカジュアル）」を実施しています。

<https://www.city.chigasaki.kanagawa.jp/saiyo/1066902.html>

